



表紙写真：第15回きりしまフォトコンテスト 入選「踊りを終えて」

平成30年度 決算審査 …P4
 令和元年度 一般会計補正予算 …P5
 委員会レポート …P6~8
 一般質問 …P9~15
 陳情・議案の審査結果報告 …P15~17
 賛否が分かれた議案の表決結果 …P17
 議員と語るかい …P18~19
 活躍/きりしまびと …P20

特集 Special edition

平成30年度 決算

ここを評価

「みんなのお金」のつかい道

…P2~3



お店は、国分重久1881番地

松枝亜弥さんは、妊娠・出産を機に、「食は命を作る」と実感。優しい食事を提供できるお店を持ちたいという夢をじっくり温めはじめました。家族で訪れた重久地区で、目の前に広がる青空や田園風景に、「ここだ！」と直感したそう。

念願かない、止上神社近くの自宅敷地に『お庭茶屋おひさまのおと』をオープンしました。この地域では、止上神社や地区の行事も盛んに行われ、運動会で披露された奉納舞をきっかけに、家族で神舞保存会にも参加しているそうです。地域では、井戸端会議もよく見られる風景で、「下校中の娘さんが泣いてたよ」と電話があるなど、子どもに地域の目が届く安心感は、利便性には代えられないと感じているそうです。

「行事があることで、すぐに地域に溶け込めました。年配の方から引き継ぎ、子供たちに伝えていくことが、私たち真ん中世代の役割だと気づきました。議員さんたちには、残したいそれぞれの地域の良さを活かすまちづくりをお願いしたいです。」

今後は、地域の歴史を知りたいです。むお茶会も計画しているそうです。

子どもたちの記憶に残る地域づくりを

お庭茶屋おひさまのおと オーナー 松枝亜弥さん(国分重久)

活躍/きりしまびと 第4回



お店では、お結びやがねなどの素朴な食事を提供しています

次回 3月定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
2/9	10	11	12	13	14 本会議 (初日)	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
本 会 議 (一 般 質 問)						
3/1	2	3 予算常任 委員会	4 予算常任 委員会	5 常任 委員会	6 常任 委員会	7
8	9 予算常任 委員会	10 予算常任 委員会	11 予算常任 委員会	12	13 本会議	14
15	16 予算常任 委員会	17 予算常任 委員会	18 予算常任 委員会	19	20	21
22	23	24	25	26	27 本会議 (最終日)	28

日程は変更になることがあります。
 詳しくは議会事務局 (☎64-0922) にお問い合わせください。



霧島に春の訪れを告げる伝統行事「初午祭」での一場面です。今年は、2月16日(日)に開催されます。

広報広聴 常任委員会

◎山田 龍治	○山口 仁美
◎松枝 正浩	○川窪 幸治
◎宮田 竜二	○鈴木 てるみ
◎徳田 修和	○前川 正人

◎委員長 ○副委員長

後記 編集

今年の冬は例年より暖かい。石油ファンヒーターに使う灯油の購入量が例年より少ない。

スペインで開催された第25回国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP25)は、地球温暖化対策への取組に対し、各国の足並みがそろわないまま閉幕した。そこでもスウェーデンの高校生環境活動家グレタ・トゥーンベリさんの演説やSNSが物議を呼んだ。若くして自分の意見をはっきり主張することは素晴らしいと思うのだが、怒りを前面に出す表情や言動に個人的には違和感を覚える。これらのニュースを見るたびに45年前に小学校で教わったことを思い出す。我々の身の回りにはプラスチック製品や、自動車を動かすガソリンは石油から作られていて、その石油は30年後には枯渇してしまうのだと先生から教えられた。子どもながらに、自分達が40歳の大人になった時にはプラスチック製品やガソリンが無くなる。その時の生活はどうなっているのだろうか？と心配したが、誰に怒ることなく、大人になった。

今から30年後には温暖化が更に進んで北極圏が無くなるという論文が出ている。多くの都市が居住不可能になり、人々の移住が激増するらしい。生きていたら84歳になる自分は30年後、果たして住み慣れた霧島市から移住しているのだろうか。(宮田竜二)